

検査体制の整備は急務！

ご要望に応えられなかったPCR検査については、5月5日は62件を数え、また、市としても検査数増加のためにPCR機器の追加購入を決めた。市の検査数も今後増える。また、5月からは医師会のご協力により、ドライブスルー形式等で検体を採取し民間で検査をする「地域外来・検査センター」を4か所整備する。1日数件だった頃を思えば、どうせならもっと早い対応が望まれた。

また、検査が進めば陽性者の増加が見込まれ、その対応も必要になる。埼玉県と進めていた、症状が軽い感染者のためのホテルも、県内で1,000室を確保したとのこと。さいたま市では市立病院の旧病棟の活用を検討している。合わせて検査技師や医師、看護師など、専門職の確保も鋭意進める必要がある。

こんな状況でも業務を行っている方々は多く、心から感謝の気持ちをお伝えしたい。保育所や学童、介護施設、交通機関、ゴミ収集や窓口業務の職員さん、民間でも宅配事業者、お店の店員さん等あげたらきりが無いほど。事業者任せではなく、行政としても、きちんとしたケアの体制と支援が不可欠と考える。人材がひとたび離れると回復が難しい時代であることも、よく考慮せねばならない。

皆様の拡大防止
へのご協力に感謝
申し上げます！
同時に最前線で頑張る様々
な職種の皆様に心からの敬
意と感謝を申し上げます。



令和元年度・2年度補正予算

令和元年度補正予算

- ① 令和元年台風第19号被害への対応 105,452千円
・被害にあった高齢者、障がい者施設の復旧
- ② 市立学校における校内通信ネットワーク整備 3,075,887千円
・小中特別支援学校全校にICT環境の整備(令和3年度中)
- ③ その他 防災・減災、国土強靱化事業 637,797千円

令和2年度補正予算

- ① 令和元年台風第19号被害への対応 562,838千円
・市民利用スポーツ施設、都市公園の復旧
- ② 災害救助基金積立金 674,000千円
・救助実施市として大規模災害時に行う
応急救助に要する費用の積立
- ③ 教育環境の充実 1,320,616千円
・小中学校のトイレの改修(小学校8校、中学校5校)
- ④ 都市基盤・交通の強化 161,922千円
・駒場スタジアムの改修・修繕、道路修繕工事

ご意見・ご要望をお聞かせください

お名前 TEL

ご住所

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市政報告会を延期しております。
状況をみて開催させていただく方向ですので、再度ご案内申し上げます。



「後援会イベントでハイ、チーズ！」

市政へのご要望・ご質問は

小柳よしふみ

事務所

E-mail info@koyanagi.jp

ホームページ http://koyanagi.jp/

ブログ http://ameblo.jp/y-koyanagi/

〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F

TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233



小柳よしふみ

小柳よしふみ

検索

市政レポート
2020.5 vol.39

小柳よしふみ 事務所 〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233
E-mail info@koyanagi.jp ホームページ http://koyanagi.jp/ ブログ http://ameblo.jp/y-koyanagi/

令和2年度 当初予算成立！ ～東京2020大会延期、 新型コロナウイルスなどの対応急務～

新型コロナウイルスの感染が続いており、大変不自由な毎日を過ごされていると思います。ご家族を含め皆さまが元気で過ごさせていただきますよう、心よりお祈り申し上げます。

本来であれば、2020年はオリンピック・パラリンピックイヤーとして、日本中が活気にあふれ、飛躍の年となるはずでした。さいたま市をはじめとする開催都市も準備を進め、また街の発展や市民の幸せにつなげようと取り組んできたところでした。

しかし、誰もが想像しなかった状況となり、東京2020大会も3月24日に延期が発表されました。2月定例会で審査された予算案も東京2020大会の開催を念頭においたものです。新型コロナウイルス感染の影響の見通しが立たない中での議案審査は、非常に難しいものとなりました。また、議会自体の感染予防にも配慮しながらの議会運営となりました。

その後の感染拡大に伴い、埼玉県は「特定警戒都道府県」の指定も受け、さらに5月末まで延長となりました。予算案についても、実際の事業の執行には大きな影響が想定されます。また、非常事態ですので、市政運営においても優先順位を再検討し、柔軟な対応が必要と考えております。

私が初当選した2011年は東日本大震災が起こった年でした。同った被災地で、政治、行政の最も重要な使命は、人の命と生活を守ることだということ肝に銘じました。4月臨時会も引き続き予算委員長を務めています。今も、感染症だけでなく経済の影響も含めて、多くの命が危険にさらされています。市民の命と生活を守ることを最優先課題として取り組んでまいります。

最後になりますが、このような状況の中、皆さまにおかれましては、どうかご自愛頂きますよう、心よりお祈り申し上げます。



浦和つ子

- 昭和40年(1965年)8月27日生まれ A型
- 浦和市立高砂小、岸中、県立浦和高、慶應義塾大商学部卒業。
- 埼玉銀行を経て、警備会社を経営。平成23年よりさいたま市議会議員(浦和区)。
- 平成27年(2期目)、平成31年(3期目)浦和区にて当選。
- 予算委員会(委員長)
まちづくり委員会/議会運営委員会
大都市行財政将来ビジョン特別委員会



議会ごとに市政レポート発行(vol.38)
市政報告会開催(35回)継続中！

TOPICS

令和2年度当初予算成立

予算総額 1兆58億円という大型予算で、一般会計5,627億円は過去最大。昨年度の台風被害対策の令和元年度12月補正予算から引き続き、16か月の切れ目のない予算として編成。防災・減災対策、五輪関連事業、スマートシティへ向けた取り組みが特徴(関連中面)。



新型コロナウイルス感染の影響で 事業の中止・延期相次ぐ

3密を避けるため、各地で開催予定であったイベントや事業の中止や延期が相次いでいる。公民館、コミュニティセンター、高齢者向け施設、スポーツ施設など多くの公共施設が5月末までの使用休止を決定。小中学校も休校となっている(5月1日現在)。



東京2020大会延期

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により3月24日に大会の延期が決定された。後日、来年7月開催と発表。本市当初予算には五輪関連事業の予算も織り込まれており、修正を余儀なくされる。



IB*(国際バカロレア)推進のため 東京学芸大学と連携協定

教育委員会と東京学芸大学がIB課程の教員人材の育成と将来的な採用に向けた取り組みを始める。昨年4月に開校した大宮国際中等教育学校は、IB認定校を目指している。

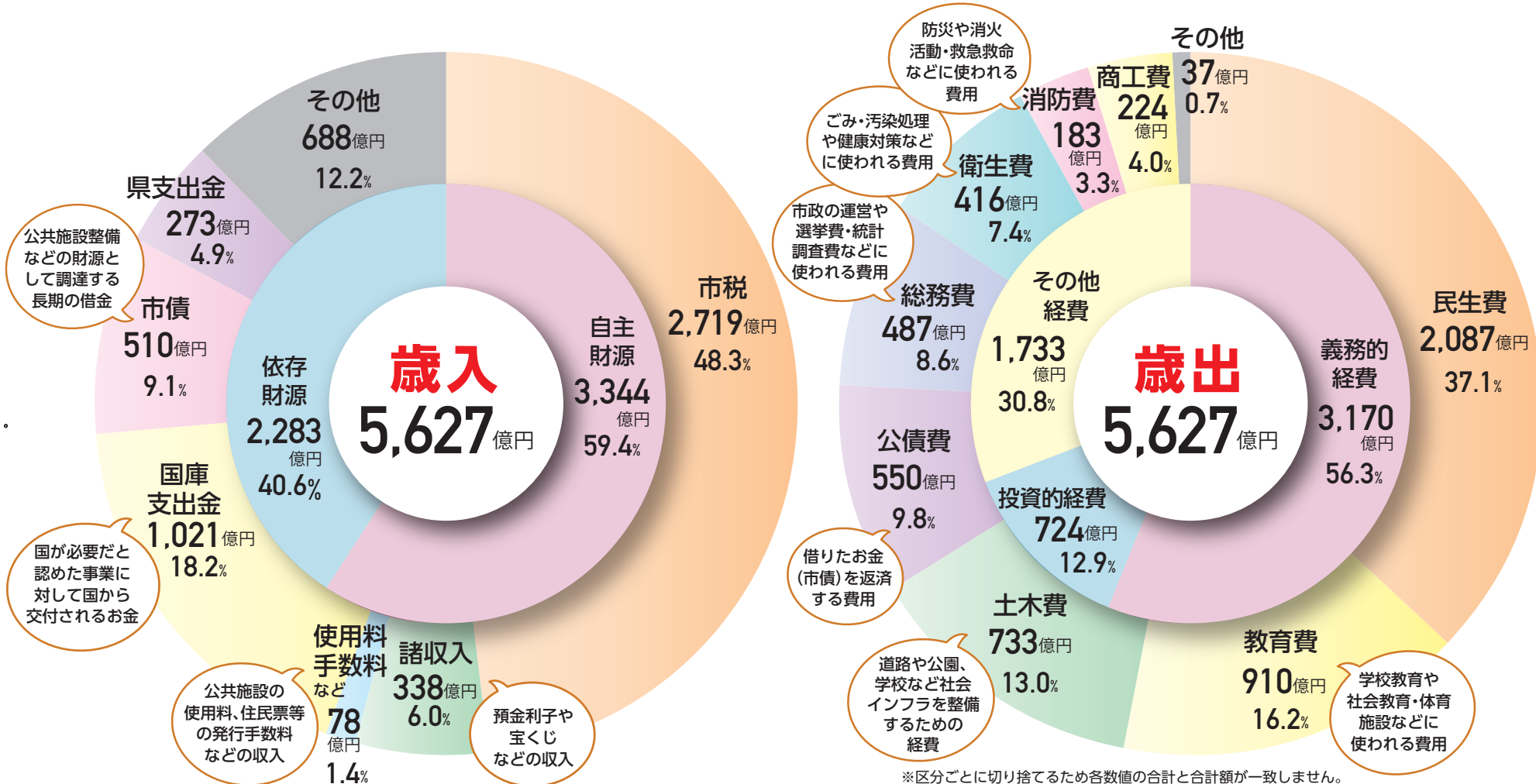
*IBとは、世界共通の大学入学資格とその教育プログラム



さいたま市 令和2年度予算

一般会計予算

予算案の特徴 ICTを活用したアクティブ・ラーニング(主体的・対話的で深い学び)の推進のため、タブレット型PC等の整備を進めるなど、新時代に向けた教育環境整備や、昨年度の台風被害を踏まえた防災・減災の取組みと、東京五輪開催を好機として更なる成長を図ることを中心とした予算編成だった。しかし、五輪の延期や新型コロナの影響により、実施できない事業や今後の収収減も見込まれる中、予算執行においては、再検討をせざるを得ない。基本的方針を確認したうえ、市民のために適切なものとなるようチェック機能を果たす必要があると考える。



			前年度比
福祉や教育、公園や道路の整備に使われる予算は…	一般会計	5,627億円	+1.1%
国保や介護保険など特定の収入がある事業は…	特別会計	3,167億円	+1.6%
病院・上下水道事業は…	企業会計	1,264億円	-8.4%
合計		1兆 58億円	-0.1%

小柳の視点

予算審査の際、財政調整基金(不測の事態等のための基金)の残高の少なさが議論になっていた。本年度は、新型コロナウイルスの影響で市税収入の減収も見込まれ、来年度へ向けさらなる厳しい財政運営が予想される。本年度は、オリンピックも延期になるなど想定外の緊急事態である。前例を排して、市民の命と生活を守ることに専念した財政運営に切り替える必要がある。

▲予算委員長として1兆円を超える大型予算審議を采配。

(単位:億円)

区 分	平成28年度末残高	平成29年度末残高	平成30年度末残高	令和元年度末残高見込	令和2年度	
					取崩額	年度末残高見込
財政調整基金残高	190	190	228	170	110	60

令和2年度予算の主要事業

市民一人ひとりが幸せを実感できる都市、誰もが住んでいることを誇りに思えるさいたま市を実現するための積極予算となっている。

1 環境・アメニティ

- ◎一般廃棄物処理施設サーマルエネルギーセンターの整備

2 健康・福祉

- ◎ワンストップ相談所(仮称)福祉丸ごと相談センターの創設
- ◎介護認定に要する時間短縮のためのテレビ会議の試験導入
- ◎宿泊型・デイサービス型の産後ケア事業の創設
- ◎新生児聴覚検査助成事業の創設
- ◎私立幼稚園等の預かり保育事業への支援拡充
- ◎保育支援者による保育所運営支援制度
- ◎放課後児童クラブ受け入れ規模拡大と支援員の処遇改善

3 教育・文化・スポーツ

- ◎市立浦和高校の校庭の人工芝化
- ◎小中学校へのタブレット型コンピュータの整備
- ◎学校トイレの洋式化、照明LED化の推進
- ◎ICTを活用した部活動指導の試験導入
- ◎若者自立支援ルームの増設
- ◎東京2020大会文化プログラムの推進
- ◎アーバンスポーツ活性化事業
- ◎女子中学生サッカー大会の拡充

4 都市基盤・交通・産業・経済

- ◎浦和駅西口南高砂地区市街地再開発事業の推進
- ◎東日本連携センター(まるまるひがしにほん)の運営
- ◎新たな産業集積拠点整備に向けた取組み

5 その他

- ◎公園遊具の修繕、更新
- ◎DV被害者支援団体への補助、次期DV防止基本計画策定
- ◎VR災害疑似体験装置導入によるリアリティのある防火防災学習